



タカラベルmont
～廃棄レザー削減を目指した取り組み～

Re:bonis

Re:bonisは「未来の地球環境」を守る循環型社会に向けた活動です。

<https://www.takarabelmont.co.jp/rebonis/>



第一弾アイテム

大阪のものづくり集団「waji」と
共同で革製品を制作！
当社創業100年記念として
国内外の従業員へ配布。

廃棄レザーを活かし、新たな価値を創造する 工場発「Re:bonis」の取り組み

1921年に大阪・西成で産声をあげた私たちは、1931年より理美容椅子の製造を開始。以来、約100年にわたって、世界に向けてプロフェッショナル用の椅子を製造・販売しています。しかし一方で、生産拠点である大阪と滋賀の2つの工場では、椅子を製造する過程でやむを得ず生じる端材を捨ててしまうことに悩んでいました。

そこで、**年間約26トン**も廃棄されるレザーゼロ化を目指し、

**「廃棄レザーを再利用し、新しい価値を生み出して
社会に還元できないか？」**と、

2021年、工場メンバーの発案で「Re:bonis」の取り組みが始動しました！

「Re:bonis」の名前の由来って？

「理美容椅子（イス）+再生（リボン）」を掛け合わせた造語です。廃棄レザーを用い、新しい価値＝再生させるという強い想いで、「Re:bonis」メンバーが命名しました。



「Re:bonis」が大切にしていること

3つの視点をもって活動を続けています

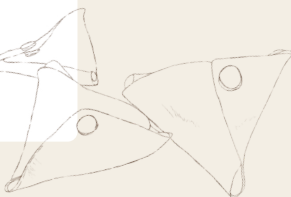


便利な時代だからこそ自らの手で「もの」を作ることの楽しさを！

未来のものづくり人材育成のために。
工場見学やものづくりワークショップ、
学校でのSDGs授業のサポートなどを行っています。

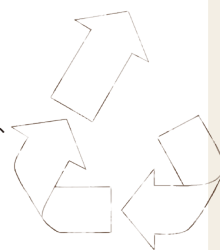
国内の生産拠点 大阪・滋賀のジモトの皆さんと！ 「未来の地球環境のために できること」を考える

地域の企業やNPOの皆さまと共に、
廃棄レザーを活用したイベントや展示を実施。
これらの活動を通じて、地域の皆様と共にサステナビリティへの
意識を高め、持続可能な社会実現に向け、取り組んでいます。



「え？ゴミからできているの？」と 大反響のアップサイクル活動

創業100年を記念した従業員向けサステナビリティ啓発用グッズや、
お客さま向けノベルティグッズ、イベント用オリジナルアイテムの
制作など、協力企業とともにさまざまな活動を展開。
2023年秋には、初の製品の販売を始めました。



廃棄レザーができるまで



廃棄レザーがレザーに変わるまで ～大阪の職人のSDGs～

▼動画はこちら

